

スマイルなんぶ通信 No.102

「なんぶ健康会議」に関わる組織が情報をお伝えします。今回は「包括支援センター」です。

南部町では令和5年4月に65歳以上の高齢者の割合が44.3%となりました。健康長寿も大切ですが、長寿になるということは認知症になる方も必然的に増えるということです。認知症になっても住み慣れた南部町で安全安心に暮らすために、認知症の事を当たり前のこととして支えあえる地域になると良いと思いませんか？

町では認知症施策を推進しており、7月から再開した「ほっとカフェ」は全国的にある認知症カフェとしてだけでなく、南部町独自の誰でも参加自由な集いの場所となっています。介護経験者や保健師などに相談も可能です。お気軽にお出かけください。

☆認知症になっても地域の皆さんといきいきと生活したい方

☆認知症の家族と一緒に気兼ねなく楽しみたい方 ☆介護をしている方、介護疲れを癒したい方

☆認知症の方のお友達やご近所様 ☆居場所をさがしている方 など ぜひどうぞ

老若男女 どなたでも参加できます

申し込み不要 参加費無料 いつ来てもいつ帰っても出入り自由です

参加したいけど交通手段がない方、ご相談ください。

だれでもつどえるばしょ

ほっとカフェ

9月8日(金) 13:30~15:30 役場分庁舎 2階



かき氷カフェ かき氷を作って食べて残暑を乗り切ろう

下半期の予定

10月11日(水)午後 11月8日(水)午後 12月8日(金)午後

1月9日(火)午後 2月9日(金)午後 3月8日(金)午後

認知症の方のやりたいことを応援します。会場と内容は現在企画中です。

お問合せ 福祉保健課 地域包括支援センター

☎ 64-4836